

# 風の子

ホームページ <http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/ogu/>

## 絵本の世界に飛び込んで

園長 小島 武志

### 教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、すすんで行動する子
- 思いやりのある子

紫陽花の華の紫が日ごとに眩しい季節になりました。園児たちは、毎日元気に笑顔で登園しています。3歳児も入園して約2ヶ月が経ち、園生活にもようやく慣れ、活動の幅も広がり、お友達と楽しく遊んでいます。

5月は、園児たちにとっても忙しい月でした。5月1日「誕生会」、5月2日「こどもの日のつどい」に「離任式」、5月11日「親子遠足」、そして5月18日「ランチクッキング」、そして「お話し会」や赤土小学校運動会練習を見学に行くなど、少し拾い上げただけでも5月はとても忙しい月でした。

兼任園長は、行事に参加したり、遠足に引率したり、また、登園時に園門で朝の挨拶をすることで、園児とふれあうことが多いのですが、この2、3日は降園前の園児の様子を見に、各保育室にお邪魔しています。帰り支度をしている園児に、担任が「手遊び」を始めると、心なしか帰り支度のスピードが上がり、全員着席すると、読み聞かせが始まります。

読み聞かせについて、最近このような話を聞く機会がありました。「絵をじっと見ながら耳から入ってくる言葉、読んでくれる人の感情が入ってくる。そして、そこにはスキンシップがある。一体感がある。この全体が絵本の世界である。」と。

読み聞かせを聞いている園児は、目を輝かせてじっと絵本の絵を見ている。話が進むにつれて表情が変化していく。目からわくわく感が溢れ、話が読み終わると満足した笑顔になる。まさに一体感を感じているのだろう。昨年、別の人から読み聞かせについて話を聞く機会がありました。「絵本は大人が読んであげるもの。子供は絵を読んで楽しむもの。大好きなお母さんが、先生が絵本を読んでいる間中、子供は絵を読むことができる。絵本のページをめくると子供たちは絵本の世界に飛び込むことができる。いつでも、瞬時に飛び込み絵本の主人公と同化することができる。」両氏とも、幼児期における絵本の読み聞かせの大切さについて語っていただきました。幼児期に見たり、聞いたり、触ったり、感じたりして得たことは、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものです。

是非、ご家庭でも、お子さんが求めるだけ絵本の読み聞かせをしてあげてはいかがでしょうか。



## 6月のねらい

### 《3歳 たんぽぽ組》

- ・自分の好きな遊びを見つけて、十分に楽しむ。
- ・保育者や友達と水に触れて感触や心地よさを味わう。
- ・梅雨期の自然に興味をもち、見たり触れたりして楽しむ。

### 《4歳 うさぎ組》

- ・気の合う友達と互いの思いを出して遊ぶことを楽しむ。
- ・水遊びの約束や着替えの方法を知り、水を使って遊ぶ楽しさや心地よさを味わう。
- ・身近な飼育物・栽培物を見たり触ったりして興味・関心をもつ。

### 《5歳 そら組》

- ・自分の思いや考えを友達に伝えたり、相手の話を聞いたりし、友達とのつながりを深める。
- ・興味がある遊びにじっくりと取り組み、試したり、工夫したりする楽しさを味わう。

## 初夏の風の中で遊ぶ 風の子たち！

### <年少・たんぽぽ組>

入園してから2カ月が経ち、幼稚園の生活にも慣れ、「おはようございます。」と元気に挨拶をすると、進んでコップやお手拭タオルの支度をします姿が見られます。

おへやでは、おうちコーナーでケーキを作って「おいしいね。」とみんなで食べたり、作ったペロペロキャンディーを持ってピクニックごっこを楽しんだりしています。

園庭では、裸足になって砂場で遊ぶと、「わ〜。」「気持ちいい。」と大喜びでした。砂のサラサラ感、水と砂を混ぜたドロドロ感など、感触の違いを感じながら遊ぶ姿が見られます。お団子やコーヒー牛乳を見立てて作り、お皿やカップに入れて教師にごちそうを持ってきてくれ、教師が「美味しい！」と食べる真似をすると嬉しそうな笑顔がこぼれています。また、園庭の花壇にいるダンゴムシやカタツムリを見つけて、その動きを友達と一緒に見つめたり、捕まえたりする姿も見られます。

今月も梅雨ならではの自然に触れ、一人一人が好きな遊びを見つけ、友達と過ごすことが楽しいと思えるよう援助していきます。

### <年中・うさぎ組>

天気の良い日は園庭で裸足になり、砂場に大きな山を作ったり、溝を掘って川を作り、水を流したりしてダイナミックな遊びを楽しんでいます。使った道具も水洗いし、積極的に片づけも手伝ってくれます。また、太鼓橋、のぼり棒や鉄棒などの固定遊具にも興味をもち、やっている友達の様子を見て、「やってみたい」「先生、手伝って」と積極的に取り組む姿も見られます。友達や教師と一緒に鬼ごっこなどの集団遊びも楽しんでいます。

室内ではビニールテープや紙テープを使い遊びに必要な道具を作ったり、ままごとの食べ物を作ろうと紙テープをはさみで切ったりして遊びに取り入れています。

集団活動では『なべなべそこぬけ』『カラーバスケット』『仲良しイス取りゲーム』などを楽しんでいます。たくさん友達と触れ合う遊びを通して、クラスの友達と楽しい時間を過ごしながらか、親しみを感じられるようにしていきます。

### <年長・そら組>

進級してから2カ月が経ち、すっかり年長組らしくなってきました。毎朝の係活動も、友達と声を掛け合いながら意欲的に取り組んでいます。新しくアオムシを飼い始めると、「アオムシのお世話もしなきゃ！」と、子供たち自身が必要性を感じ、新しく係を増やして世話をするようになりました。初めは怖がっていた子供たちも世話をする中でアオムシに親しみを感じ、触れるようになったり、成長を楽しみにしたりしています。

最近天気の良い日が続く、子供たちは園庭で裸足になって思い切り遊ぶことを楽しんでいます。樋を使って自分たちで掘った池まで水を流そうとする姿も見られ、どうしたらうまく流れるのか、樋の組み合わせ方や高低差を考え、友達と一緒に試しながら遊んでいました。試行錯誤を繰り返し、初めて池まで流れたときには大喜びで、何度も水を流したり、池を大きくしたりして楽しんでいました。翌日以降も、また違う水路をつくって遊んでいます。

今月も、思いを伝え合うことで友達とのつながりを深め、じっくりと遊ぶことができるよう援助していきます。

### <プールが始まります>

- 毎日、検温とお子様の体調を確認していただき、プールカードに記入をお願いいたします。プールカードがない場合、プールには入れません。
- 風邪の諸症状、嘔吐、下痢、伝染性の病気の疑いがある場合は、無理をせずお休みしてください。
- 水泳用帽子を被りますので、髪の毛の長いお子様は結んでください。